

江 別 市

自治基本条例アンケート

報告書

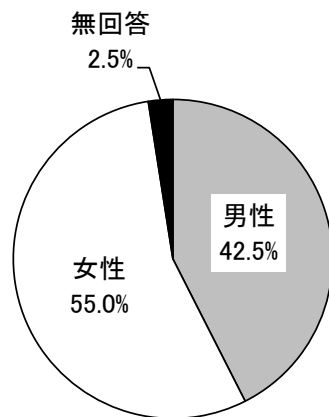
(第4回検討分抜粋)

平成28年10月

第1章第1節 単数回答設問グラフ

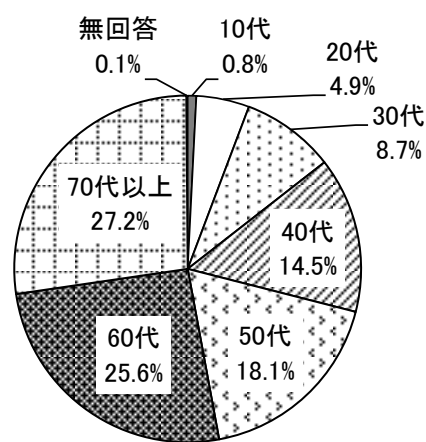
問1 性別

No.	カテゴリー名	n	%
1	男性	688	42.5
2	女性	890	55.0
	無回答	40	2.5
	全体	1618	100.0



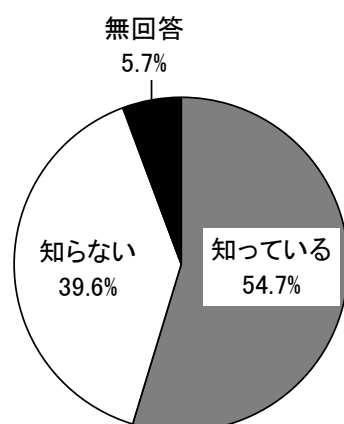
問2 年代

No.	カテゴリー名	n	%
1	10代	13	0.8
2	20代	80	4.9
3	30代	141	8.7
4	40代	235	14.5
5	50代	293	18.1
6	60代	414	25.6
7	70代以上	440	27.2
	無回答	2	0.1
	全体	1618	100.0



問19 情報公開制度があることを知っているか

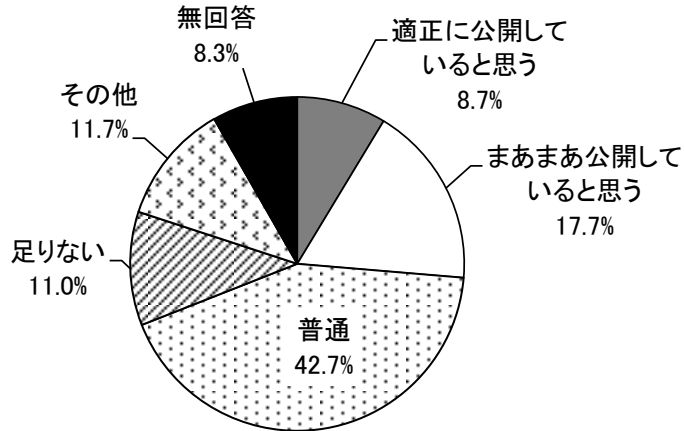
No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている	885	54.7
2	知らない	641	39.6
	無回答	92	5.7
	全体	1618	100.0



第1章第1節 単数回答設問グラフ

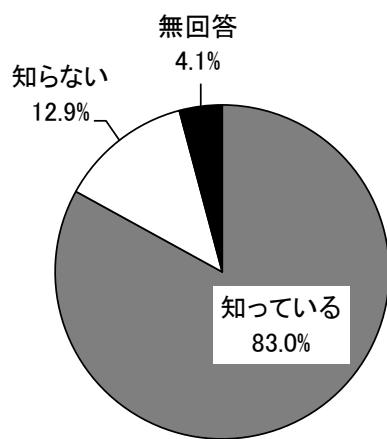
問20 江別市は適正に情報を公開していると思うか

No.	カテゴリー名	n	%
1	適正に公開していると思う	140	8.7
2	まあまあ公開していると思う	286	17.7
3	普通	691	42.7
4	足りない	178	11.0
5	その他	189	11.7
	無回答	134	8.3
	全体	1618	100.0



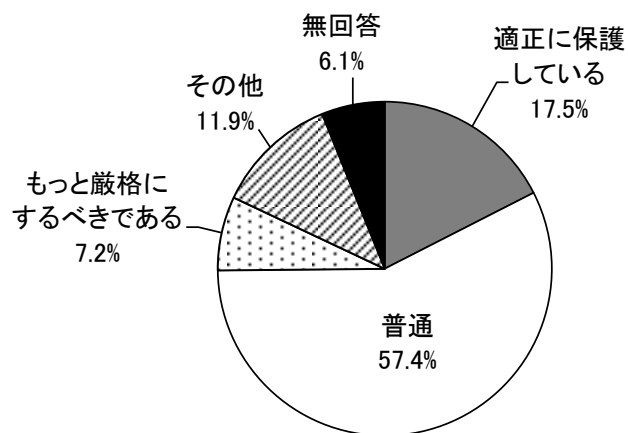
問21 個人情報保護制度があることを知っているか

No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている	1343	83.0
2	知らない	208	12.9
	無回答	67	4.1
	全体	1618	100.0



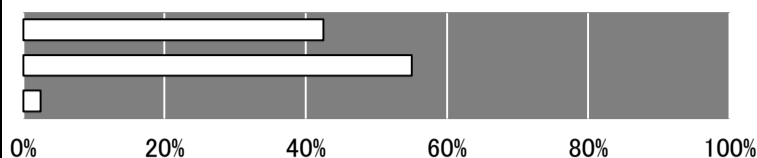
問22 江別市は適正に個人情報を保護していると思うか

No.	カテゴリー名	n	%
1	適正に保護している	283	17.5
2	普通	928	57.4
3	もっと厳格にするべきである	116	7.2
4	その他	192	11.9
	無回答	99	6.1
	全体	1618	100.0



問1 性別

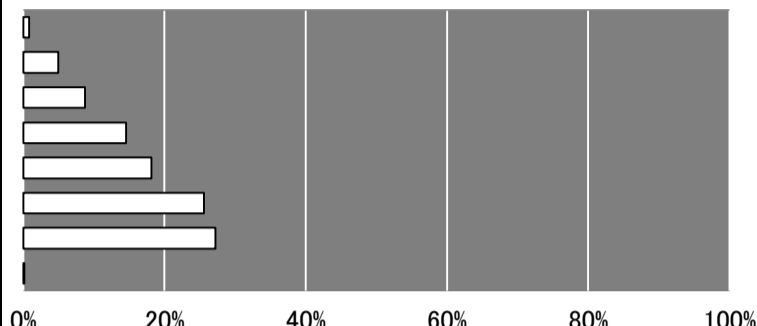
No.	カテゴリー名	n	%
1	男性	688	42.5
2	女性	890	55.0
	無回答	40	2.5
	全体	1618	100.0



性別については、「女性」が55.0%、「男性」が42.5%となっている。

問2 年代

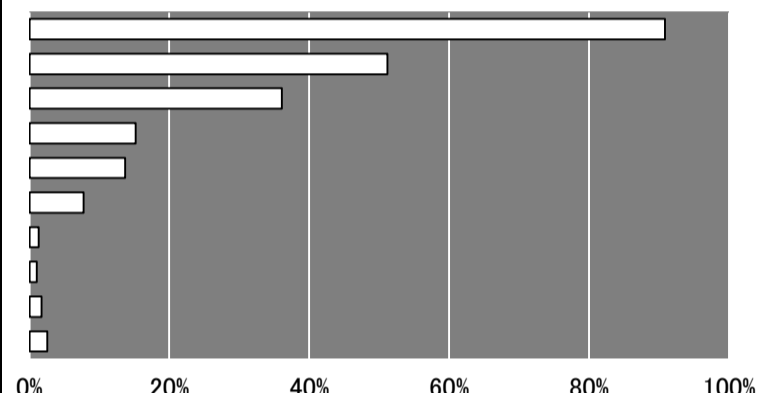
No.	カテゴリー名	n	%
1	10代	13	0.8
2	20代	80	4.9
3	30代	141	8.7
4	40代	235	14.5
5	50代	293	18.1
6	60代	414	25.6
7	70代以上	440	27.2
	無回答	2	0.1
	全体	1618	100.0



年代については、「70代以上」が27.2%、「60代」が25.6%となっており、60歳以上が半数を占めている。

問5 江別市でお知らせしている情報の入手手段

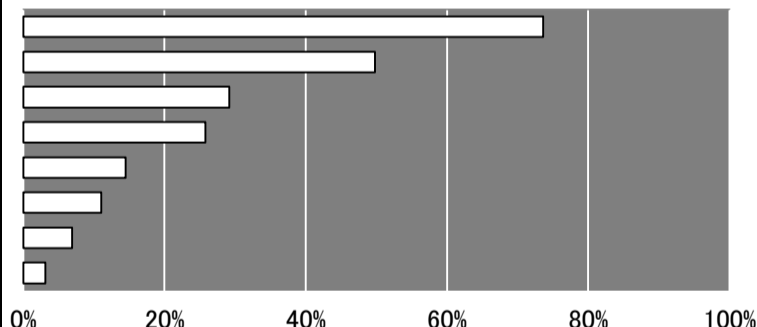
No.	カテゴリー名	n	%
1	広報えべつ	1470	90.9
7	自治会回覧	828	51.2
4	新聞	584	36.1
3	市のパンフレットやリーフレット	246	15.2
2	市のホームページ	221	13.7
8	知人を通じて	125	7.7
5	情報公開コーナー	21	1.3
6	出前講座	17	1.1
9	その他	28	1.7
	無回答	41	2.5
	全体	1618	100.0



江別市でお知らせしている情報の入手手段については、「広報えべつ」が90.9%で最も高く、次いで「自治会回覧」が51.2%、「新聞」が36.1%などとなっている。
一方、「市のホームページ」は13.7%となっている。

問6 まちづくりに関する情報を得やすくするために必要なこと

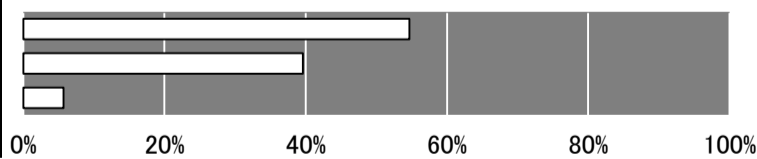
No.	カテゴリー名	n	%
5	広報えべつの内容を充実させる	1191	73.6
1	まちづくりに関する情報をどこで得られるのか周知する	806	49.8
4	パンフレットやリーフレットの配布場所を増やす	472	29.2
2	まちづくりに関する情報を集めたホームページを整備する	417	25.8
3	まちづくりに関する情報を集めた施設を整備する	234	14.5
6	まちづくりに関するセミナーを開催する	179	11.1
7	その他	112	6.9
	無回答	50	3.1
	全体	1618	100.0



まちづくりに関する情報を得やすくするために必要なことについては、「広報えべつの内容を充実させる」が73.6%で最も高く、次いで「まちづくりに関する情報をどこで得られるのか周知する」が49.8%となっており、「広報えべつ」の情報が注目されていることがうかがえる。

問19 情報公開制度があることを知っているか

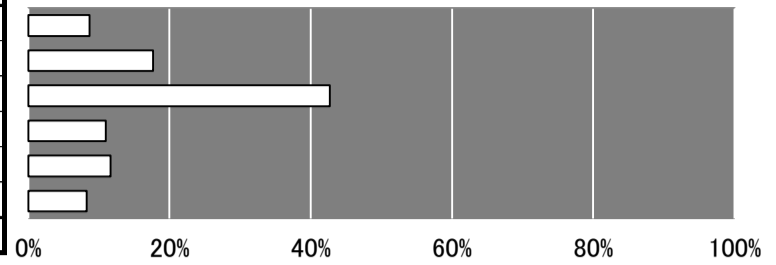
No.	カテゴリー名	n	%
1	知っている	885	54.7
2	知らない	641	39.6
	無回答	92	5.7
	全体	1618	100.0



情報公開制度があることを知っているかについては、「知っている」が54.7%と、「知らない」の39.6%を上回っている。

問20 江別市は適正に情報を公開していると思うか

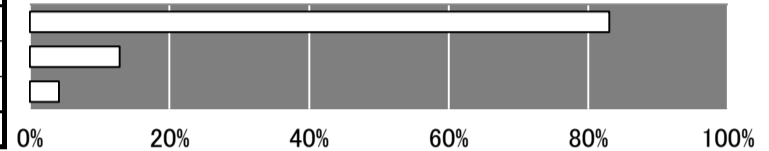
No.	カテゴリ名	n	%
1	適正に公開していると思う	140	8.7
2	まあまあ公開していると思う	286	17.7
3	普通	691	42.7
4	足りない	178	11.0
5	その他	189	11.7
	無回答	134	8.3
	全体	1618	100.0



江別市は適正に情報を公開していると思うかについては、「適正に公開していると思う」と「まあまあ公開していると思う」を合わせた“公開している”は26.4%となっている。
一方、「足りない」が11.0%、「普通」が42.7%となっている。

問21 個人情報保護制度があることを知っているか

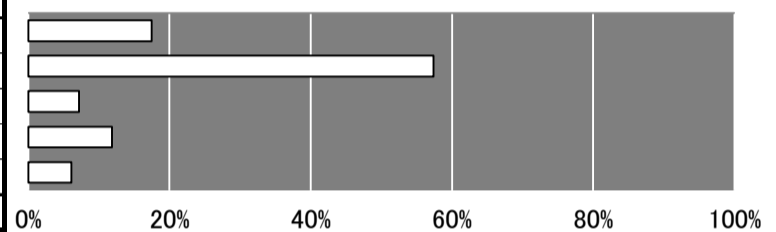
No.	カテゴリ名	n	%
1	知っている	1343	83.0
2	知らない	208	12.9
	無回答	67	4.1
	全体	1618	100.0



個人情報保護制度があることを知っているかについては、「知っている」が83.0%と、8割を超えている。

問22 江別市は適正に個人情報を保護していると思うか

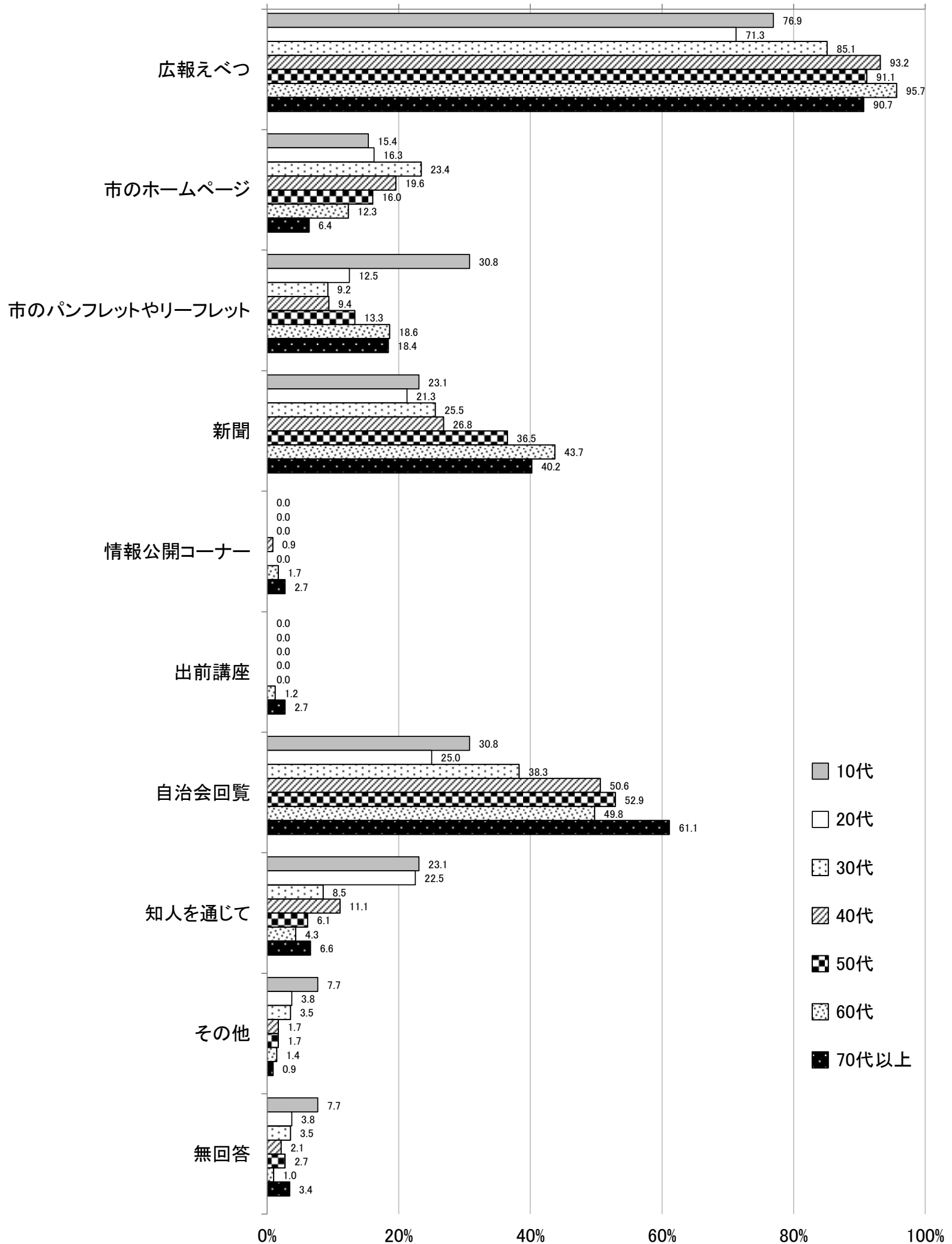
No.	カテゴリ名	n	%
1	適正に保護している	283	17.5
2	普通	928	57.4
3	もっと厳格にするべきである	116	7.2
4	その他	192	11.9
	無回答	99	6.1
	全体	1618	100.0



江別市は適正に個人情報を保護していると思うかについては、「適正に保護している」が17.5%、「もっと厳格にするべきである」が7.2%となっている。

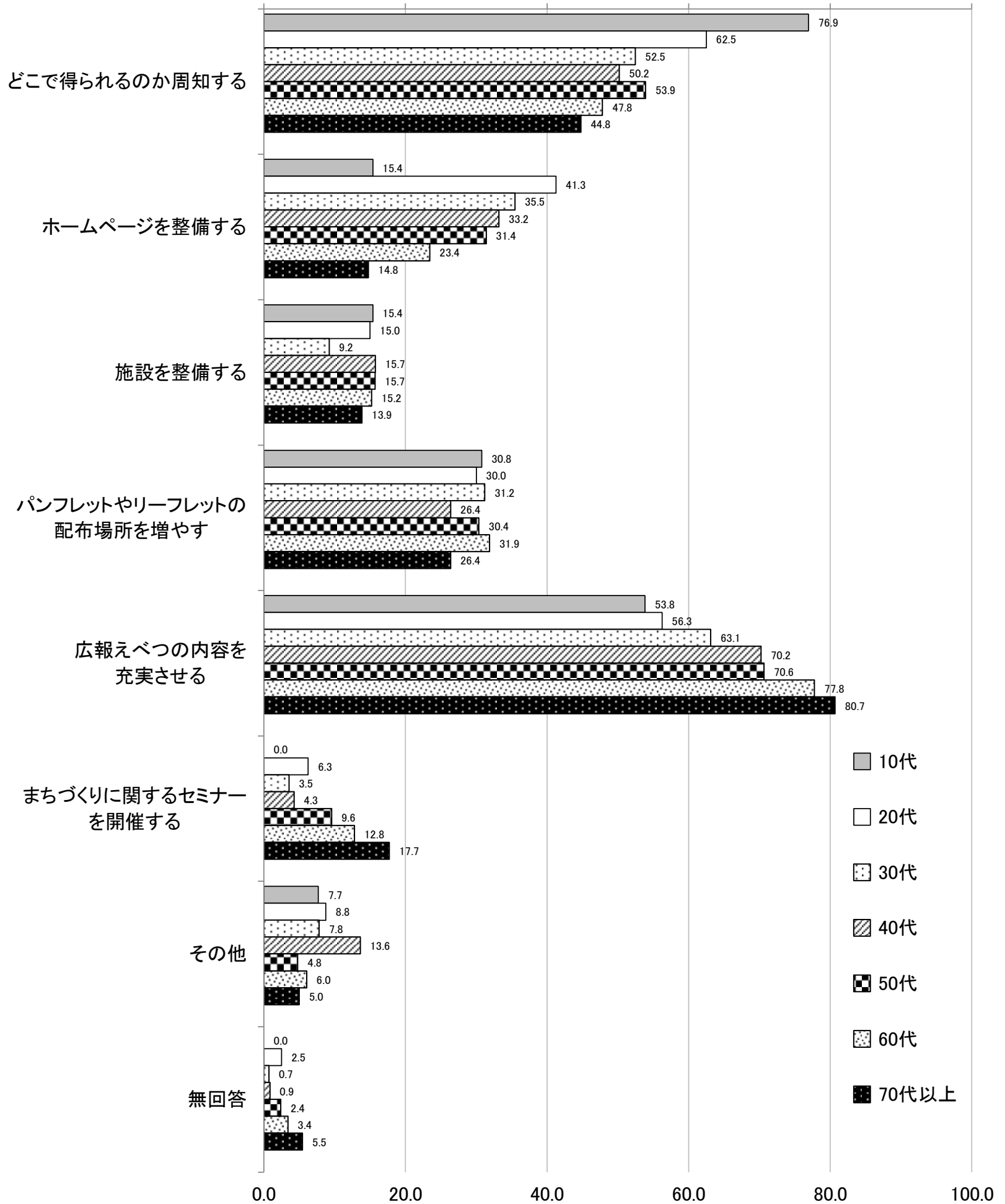
問5 江別市でお知らせしている情報の入手手段

	広報えべつ	市のホームページ	市のパンフレットやリーフレット	新聞	情報公開コーナー	出前講座	自治会回覧	知人を通じて	その他	無回答
10代	76.9	15.4	30.8	23.1	0.0	0.0	30.8	23.1	7.7	7.7
20代	71.3	16.3	12.5	21.3	0.0	0.0	25.0	22.5	3.8	3.8
30代	85.1	23.4	9.2	25.5	0.0	0.0	38.3	8.5	3.5	3.5
40代	93.2	19.6	9.4	26.8	0.9	0.0	50.6	11.1	1.7	2.1
50代	91.1	16.0	13.3	36.5	0.0	0.0	52.9	6.1	1.7	2.7
60代	95.7	12.3	18.6	43.7	1.7	1.2	49.8	4.3	1.4	1.0
70代以上	90.7	6.4	18.4	40.2	2.7	2.7	61.1	6.6	0.9	3.4



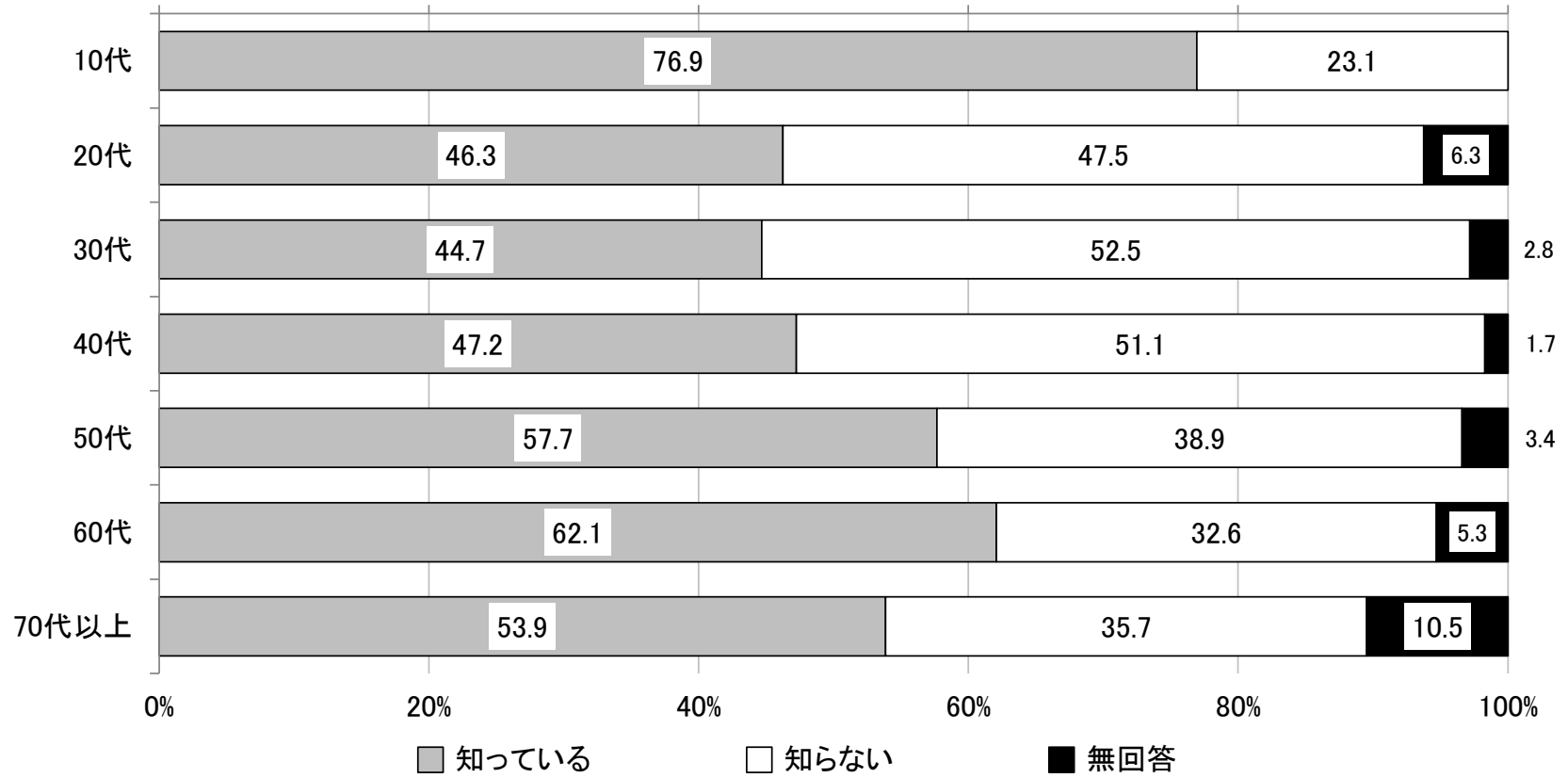
問6 まちづくりに関する情報を得やすくするために必要なこと

	どこで得られるのか周知する	ホームページを整備する	施設を整備する	パンフレットやリーフレットの配布場所を増やす	広報えべつの内容を充実させる	まちづくりに関するセミナーを開催する	その他	無回答
10代	76.9	15.4	15.4	30.8	53.8	0.0	7.7	0.0
20代	62.5	41.3	15.0	30.0	56.3	6.3	8.8	2.5
30代	52.5	35.5	9.2	31.2	63.1	3.5	7.8	0.7
40代	50.2	33.2	15.7	26.4	70.2	4.3	13.6	0.9
50代	53.9	31.4	15.7	30.4	70.6	9.6	4.8	2.4
60代	47.8	23.4	15.2	31.9	77.8	12.8	6.0	3.4
70代以上	44.8	14.8	13.9	26.4	80.7	17.7	5.0	5.5



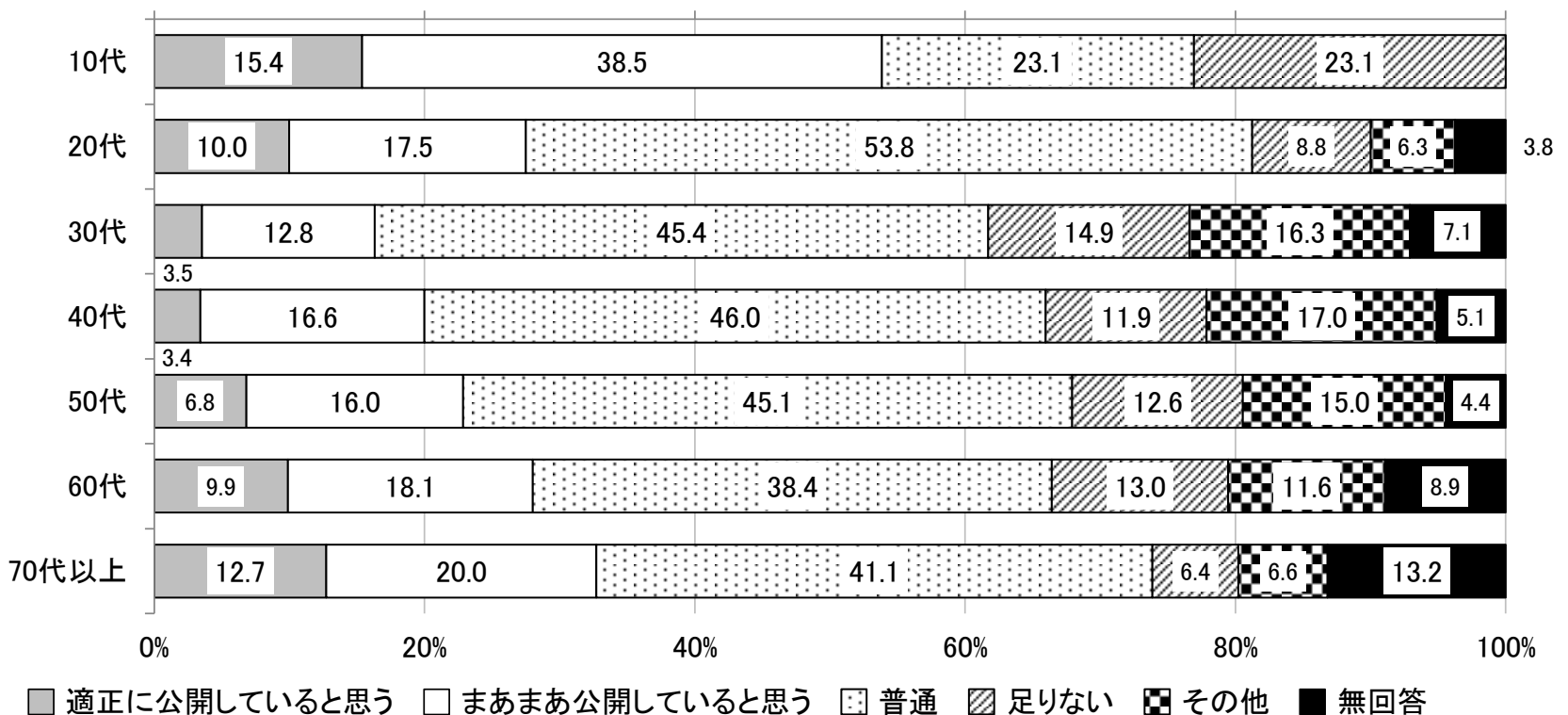
問19 情報公開制度があることを知っているか

	知っている	知らない	無回答
10代	76.9	23.1	0.0
20代	46.3	47.5	6.3
30代	44.7	52.5	2.8
40代	47.2	51.1	1.7
50代	57.7	38.9	3.4
60代	62.1	32.6	5.3
70代以上	53.9	35.7	10.5



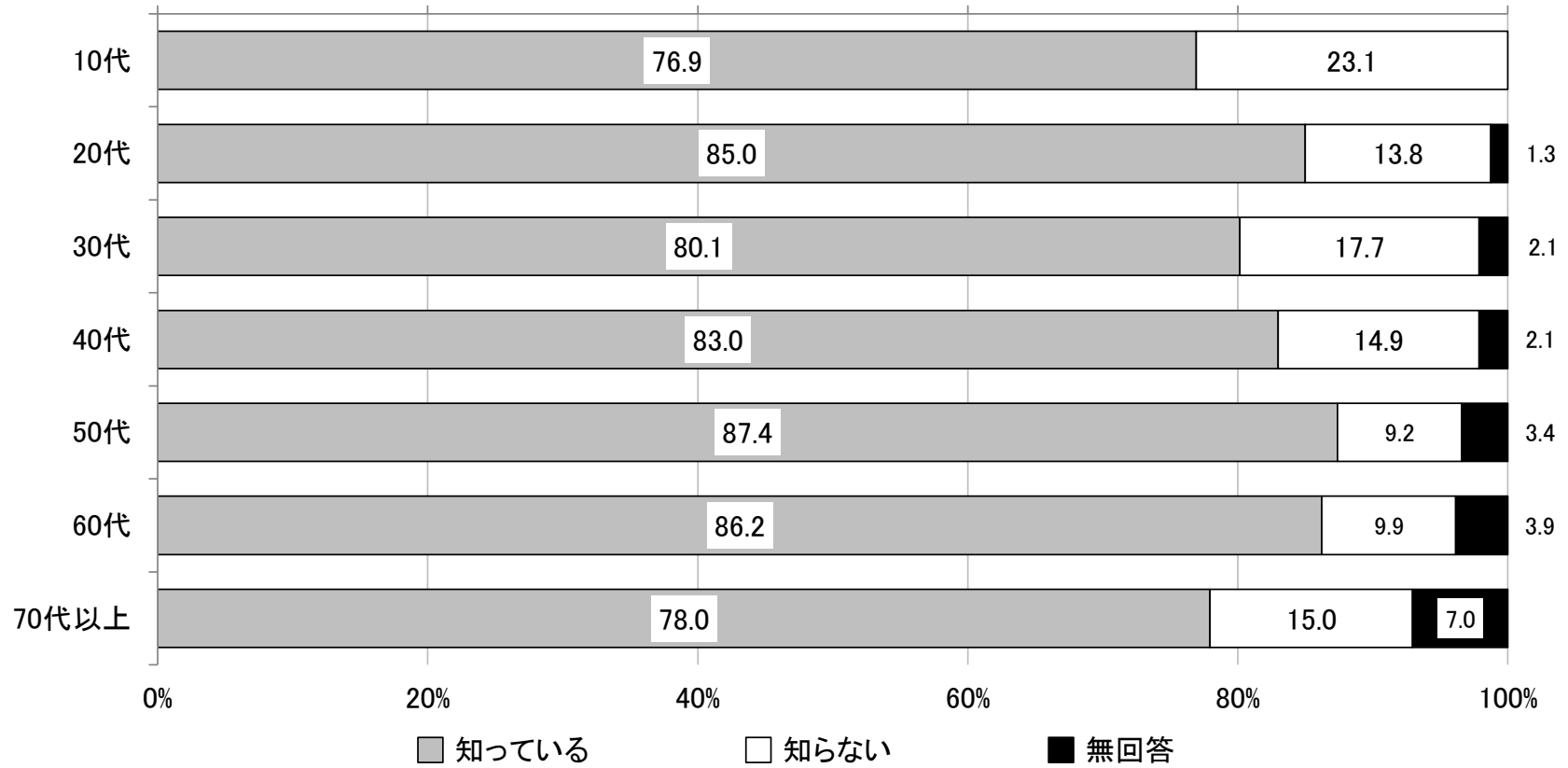
問20 江別市は適正に情報を公開していると思うか

	適正に公開していると思う	まあまあ公開していると思う	普通	足りない	その他	無回答
10代	15.4	38.5	23.1	23.1	0.0	0.0
20代	10.0	17.5	53.8	8.8	6.3	3.8
30代	3.5	12.8	45.4	14.9	16.3	7.1
40代	3.4	16.6	46.0	11.9	17.0	5.1
50代	6.8	16.0	45.1	12.6	15.0	4.4
60代	9.9	18.1	38.4	13.0	11.6	8.9
70代以上	12.7	20.0	41.1	6.4	6.6	13.2



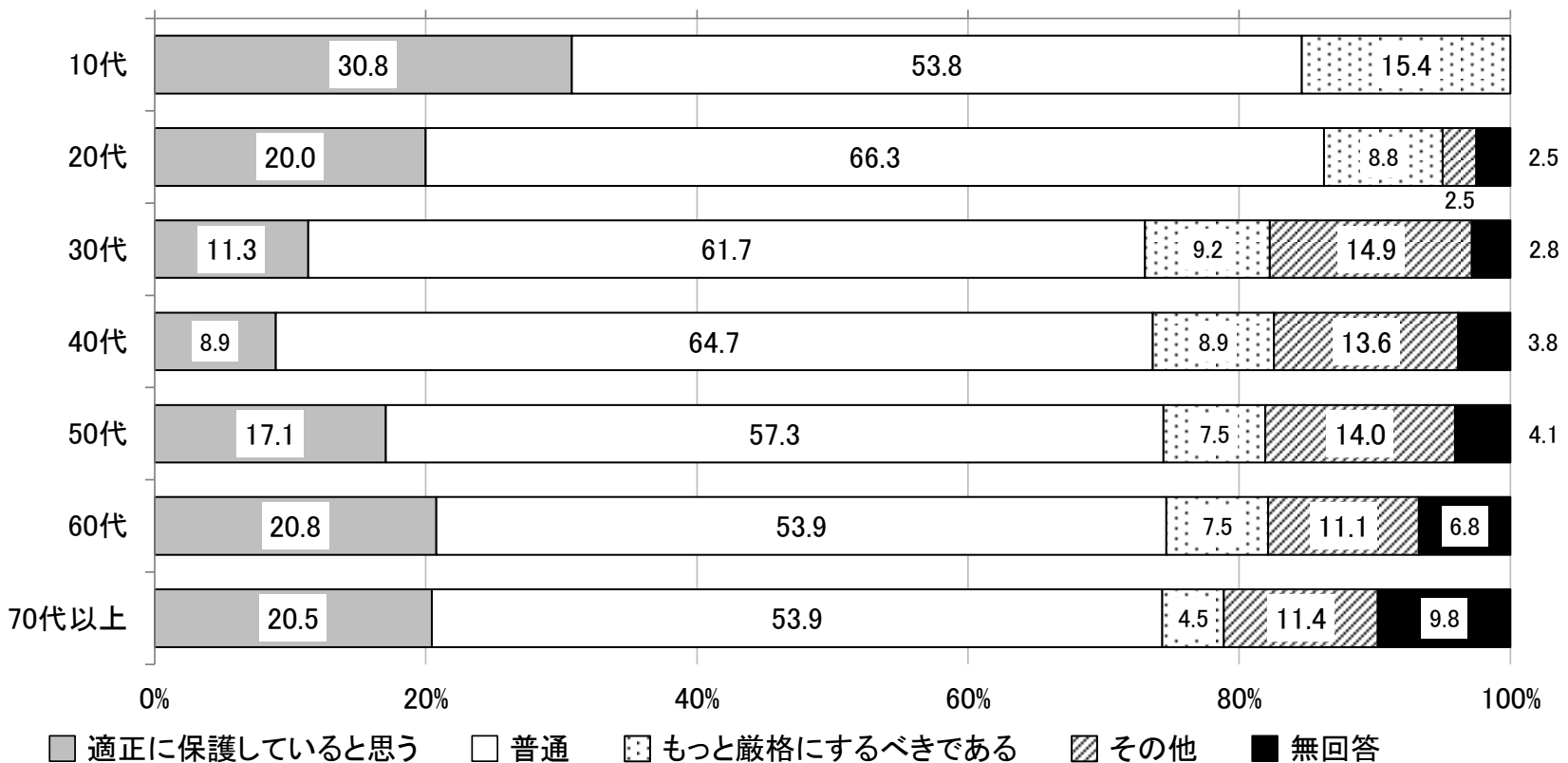
問21 個人情報保護制度があることを知っているか

	知っている	知らない	無回答
10代	76.9	23.1	0.0
20代	85.0	13.8	1.3
30代	80.1	17.7	2.1
40代	83.0	14.9	2.1
50代	87.4	9.2	3.4
60代	86.2	9.9	3.9
70代以上	78.0	15.0	7.0



問22 江別市は適正に個人情報を保護していると思うか

	適正に保護していると思う	普通	もっと厳格にするべきである	その他	無回答
10代	30.8	53.8	15.4	0.0	0.0
20代	20.0	66.3	8.8	2.5	2.5
30代	11.3	61.7	9.2	14.9	2.8
40代	8.9	64.7	8.9	13.6	3.8
50代	17.1	57.3	7.5	14.0	4.1
60代	20.8	53.9	7.5	11.1	6.8
70代以上	20.5	53.9	4.5	11.4	9.8



問5 江別市でお知らせしている情報の入手手段

- ・フェスブック
- ・まるまる新聞
- ・家族との会話
- ・町内会役員・民生委員を通して
- ・フリーペーパー
- ・野幌公民館広報コーナー
- ・親

問6 まちづくりに関する情報を得やすくするために必要なこと

- ・SNSやメールを活用した情報発信と伝達
- ・広報車の活用
- ・コンビニ、スーパーに大きな掲示、新札幌駅に分室
- ・イベント時にまちづくり情報を発表
- ・回覧板などで周知させる
- ・市職員が日常的に町内会活動に参加して情報発信、情報提供していく
- ・電話での相談対応を充実させる
- ・既存の自治会活用、自治会長、区長が、わが“まちづくり”についての情報に精通していただく
- ・子育て世代は保育園、幼稚園、支援センターに貼り出す
- ・活動全般を記すのではなく、主テーマごとに、主義・内容を告知
- ・メールマガジン作成、登録の呼びかけ
- ・SNSの活用
- ・イオン江別に来てもらう
- ・出前講座を増やす
- ・イベントを開催する
- ・情報の全戸配布
- ・QRコードを活用して、ホームページの閲覧数を増やすなどの対策をはかる
- ・デジタル放送など、TV活用

問20 江別市は適正に情報を公開していると思うか

- ・わからない
- ・申し訳ありませんが、何をもち「適正に公開している」かが判断できません
- ・都合の悪いことは公開しないのでないか
- ・情報公開の状況実績を存じていない
- ・どこの市町村でもある程度、要求があれば公開していると思われる
- ・私の勉強不足か、情報公開された案件について目にしたことがない
- ・しているのかしていないのかさっぱりわからない
- ・そもそもどこでしているのかわからない

問22 江別市は適正に個人情報保護していると思うか

- ・わからない
- ・様々な分野で情報の扱いについて問題が発生している。常にチェックを怠らないこと
- ・必要な理由に基づく、柔軟な対応が必要
- ・もう少し緩くてもよい
- ・実態がわからない
- ・建物の電話番号くらい教えてもよいのでは
- ・情報を保護されている、と何をもち感じられるのかわからない
- ・個人名、住所、地番等、公園などに開示してあり、個人情報を保護しているとは思えない
- ・保護しているのですが、いつ破られるのかわからない
- ・一度の情報流出は取り返せない。適正と信じる怖さはある
- ・状況(そのときの)に応じた具体的な面での適用(摘用)があやふやな点がある
- ・個人情報を必要とする所轄は厳格に管理していると思う

第2章第6節 自由記入一覧

1. 自治基本条例(情報)	
1	広報紙は唯一の情報源として大事にしている。イベント、アウトドア情報、啓蒙講座、健康イベント等きめ細かな江別市内の情報の充実を図る一層の充実を望みたい。
2	情報誌を充実させる(若年者も興味を持つような内容にする)等の施策を講じて、江別市発展のためにがんばってください。
3	知らない人が多いので、いろいろな方法で広めるべきだと思います。誰にでも分かるように簡単にすることで、いろいろな人に伝えられると思います。
4	江別市で生まれ育ち、生活しています。市民一人ひとりが江別のことを理解し、みんなでまちをつくり、情報を共有して発信し、今以上に住みよいまちになることを望みます。
5	広く市民に知ってもらえるように周知徹底に努力してもらいたい。
6	興味をもつように、もっとPRが必要だと思います。
7	中学生くらいから、知る機会があるといいと思います。
8	みんなが知らない条文では、いくら立派な事をして意味がない。しっかりと情報を発信していくべき。
9	まちづくりを進めるうえで、効果的なのは、毎月、各戸に配布される「広報えべつ」であると思います。今後とも条例等については、できるだけ分かりやすく解説して掲載することが必要だと思います。
10	市政の赤字をどのようにして解決するのですか。市民に分かるように説明してください。
11	我が家では誰一人として上の4つの項目に関して知っている者はいませんでした。PRが足りないのでは。
12	大災害時の市民対応について具体的に、自治会への行政指導を積極的に実施、高齢者対応を。特に一人住まいの市民に、活動状況を新聞等でPRすべきである。
13	「江別市自治基本条例」を読む機会を与えられたことに感謝します。
14	条文・解説共に言葉が難かすぎる。理解ができず、分かりにくい。若い人から高齢者まで、市民目線で誰が読んでも分かりやすい内容にしてほしい。江別市民自治基本条例をソフトにやわらかくなじませてほしい。
15	「広報えべつ」等に記載があればと思います。
16	できれば自治会活動を進めるにあたって、市が積極的にPRを行ってほしいと思います。自治会の役員は好きでやっている人が多いので、市民の目を市政に向けよう願っています。
17	広報紙の全戸配布は不要。情報がほしい時はいくらでも手段がある(いつも資源ゴミです。税金の無駄使い。)
18	条例の簡明な公報(事)活動を進め、市民意識の向上に努めるよう願います。
19	市の回覧文書を自治会に押しつけ、回覧させている。その量は相当なものだ。是正されたい。
20	町内会の役員にも理解できる人が(フォローできる)いてほしい。
21	前回、何かのアンケートで広報が入らないと記入したら、その次の月から入るようになった。3カ月ぐらいたらまた入らなくなった。アパートはやっぱり入れてもらえないのか。わざわざ、コンビニか公民館にもらいに行こうとは思わない。
22	「広報えべつ」や「議会だより」(幾分マンネリ)の充実(記念行事やイベント等のトピックの全市民周知等)
23	ホームページで市民の意見を提出できる仕組み、その回答を市民が参照できる仕組みがほしい。
24	市民にもっと分かりやすく、効果が分かるように、アピールした方がいいと思います。基本条例を読んで行動する人はまずいないと思います。
25	あらゆる機会を通じて、市民に感心を持ってもらうよう、PR活動を徹底する。
26	どのような企画があるのかを告知してほしいです。PR不足だと思います。関係者だけの参加だと思います。
27	地域社会のつながりを作っていくためのガイドラインが分からないので、知る機会を増やしていただけることを希望します。
28	江別市自治基本条例が一般市民にとって大切であることを十分に認識するためには、一般の住民と市との接触(説明会等)が必要だと思う。各自治会長等の役員の人達は認識されていると思うが、一般住民には伝わってこない。
29	江別市自治基本条例で市民に直接関係ある条文を抜粋し、市民に配布、親しんでもらう。
30	このアンケートがきてはじめて「江別市自治基本条例」という条例があることを知りました。条例を制定したときには広報やホームページ等で周知したのだと思いますが、市民がどのくらい知っているのか、内容はどのくらい理解されているのか少々疑問です。市と市民が「協働」してよりよいまちづくりをしていこうと未来に向けて動こうとするのであれば、もっと広く市民に知ってもらえるような環境を、参加しやすく意見の出しやすい方法を、市だけではなく市民等にも協力してもらいながら、考えた方がよいと思います。きっと何かのきっかけで、参加する方が増えると思います。

第2章第6節 自由記入一覧

31	広報は月一回見るので、その内容のPRを強化することが必要と思う。
32	「広報えべつ」の充実。
33	まずは「広報えべつ」を全世帯に配布することを望みます。市議会で自治基本条例が過去に可決された事も分からないので、本アンケートも答えようがありませんでした。
34	そもそも「自治基本条例」自体を知らない人(自分も含め)が多いと思う。うまくアピールすることが第一。「どう生かすか？」を次の段階で考えていけるようになればと思う。
35	広報PRや広告をもっとすべき。江別に住んでいても、江別市の情報はあまり入ってきません。
36	もっと、新聞等でPRをしてください。
37	条文と解説について、もっと分かりやすくしてほしい。
38	基本的に仕事で、主人が不在ということもあり、忙しすぎて、この方面の情報を得る機会は極端に少ない。Facebook等、SNSの積極的活用に期待します。
39	分かりやすい表現を心がけないと、市民には伝わらないのではないかと思います。
40	市民が参加しやすい方法を考えるべき。市民が参加した結果(よくなったこと等)をもっと公表すべき。公表の方法も要検討。HPや広報をみんなが見ているとは限らない。
41	どこで何をやっているのか、PRに触れることがないので広告等あった方がいいと思う。
42	小学校高学年から高齢者の方々まで理解できるよう、内容を分かりやすい表現で示すパンフレット等を作成してはいかがでしょう(原文はこのままとしても)。
4. 自治基本条例(情報公開制度)	
96	市民の責務を求めるのであれば、より一層の市側の情報公開が求められるものと考えます。特に住民サービスと、任意組織である自治会の考え方については、一度整理すべきだと考えます。
97	個人情報の管理を望む。条文はもう少し考えてほしい(内容について)。
98	市と市民が一緒になって、江別市の将来(少子化)まちづくりをもっと話し合うことが必要だと思えます。市職員と民間企業の若手社員を集めて合同研修会を開催するのもいいのでは。もっともっと市や市議が情報公開をすべきです(政務活動費の全公開)。
99	地域の「共助」を邪魔するのは、個人情報にこだわり過ぎることがあるように思う。本当の支援の障害になっているのではないか。再考を強く要望する。